

日刊不動産経済通信

株式会社 不動産経済研究所

〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目9番1号NEOX新宿7階
電話 03-3225-5301(代表) FAX 03-3225-5330
URL <http://www.fudousankeizai.co.jp>
購読料/月額10,500円(税込) 送料/月額800円(税込)

第12454号
2010年(平成22年) 7月1日 木曜日 発行

昭和四十年九月二十七日 第三種郵便物認可
日刊(土日・祝日休刊)

§ 目 次 §

頁

◎ 国交省、5月の住宅着工戸数が再び減少： 1
| 政策効果で持家増、マンション30%超減

◎ C O 2 25%削減のうち真水15%、10%海外： 2
| 環境省、中長期ロードマップで論点整理

◎ C R E 戦略で、「日通札幌ビル」に着手： 3
| 地所、日通からプロマネ業務など受託

◎ ワールドインテ、アジアへの進出を視野： 4
| 5年内に年間5～7百戸の住宅を分譲

◎ 積水ハ「本町ガーデンシティ」が竣工： 5
| コンパクト系から今後ファミリー狙い目： 5
| トータル、城南・城西地区のマンション

◎ 相鉄、ホテル事業強化で開発会社を設立： 6
| レオパレス21、仙台駅東口にホテル開業： 7

◎ 首都圏中古マンションが半年ぶりに上昇： 7
| アットホーム、賃貸成約件数2・9%減： 8

◎ 三井不、商業施設で会員カード相互利用： 9
| 管理協、管理業務主任者試験12月に実施： 9

◎ 三菱一号館美術館、目標の20万人を突破： 10

人事異動

◎ 小田急不動産： 10
◎ 有楽土地住宅販売： 10
◎ 京阪神不動産： 10
◎ 京阪電気鉄道： 10
◎ プレミア・リート・アドバイザーズ： 10

◎コンパクト系から今後ファミリー狙い目

トータル、城南・城西地区のマンション

トータルブレインは、東京、城南・城西エリアの新築分譲マンション市場を検証したレポートをまとめた。同エリアは供給が少ないので需給バランスが良く、希少性から売れ行きが良い。ただし、用地価格が上昇しているため、ターゲットをシングル、DINKSに絞ったコンパクト系商品のシェアが増加している。

レポートでは、こうした商品を積極的に取り組むエリアと判断する一方で、本来子育て世代を中心とした世代がメインのエリアであるため、グロス価格を考慮しつつ、ファミリーをターゲットとした3LDKを積極的に供給する必要があると指摘している。

城南エリアは、平均坪単価が旧価格時（00～04年）が238・3円だったのに対し、08～10年4月の直近の平均坪単価は、319・7円で34%上昇している。しかし、販売率は75%を維持し、6%しか落ちていない。借家100世帯に対しての今後的新築マンション供給は1・51%、旧価格時の供給ボリュームを100とした供給材料は64%と少なく、今後は狙い目のエリアと指摘する。

同エリアはマンション用地取得競争が激しく、かつては超高値市場で苦戦物件も見られたが、坪単価も低下し、販売動向も回復しているため、レポートでは、今後の需給バランスからみて徒歩15分圏まではマンシヨン市場として狙えると報告している。